

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	和泉地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県・日光市	(栃木県)90000 (日光市)92070	1	平成21年度 ～平成24年度	平成21年度 ～平成24年度
活性化計画の区域				
和泉地区（栃木県日光市） 本活性化計画は、栃木県日光市和泉地区の受益5.6haを計画区域とし、農道を整備することにより農産物輸送体制が確立し、生産性及び農業経営の持続が展開を図り、農家戸数の減少を抑制し、当地域の定住化を図る。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能確保	5.6ha	5.6ha	100%	

(コメント)  
計画作成時における目標値を100%達成できた。  
また、平成20年度現在の農家戸数41戸に対して平成24年4減の37戸に留めることを目標としており、平成24年3月末現在の農家戸数を農林業センサスより確認した結果、減無しの41戸であった。  
当該地区の整備により生産性の高い農業基盤が確立したことで、今後においても地域住民の定住化促進が期待できる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用道路	農道整備 L=749m W=4.0m			日光市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
日光市	平成21年度	平成24年度	平成25年3月31日	
事業の効果				
農業用道路の整備により、生産農産物の輸送条件の改善が図られ、生産性の高い農業基盤の確立、農業従事者の経営意欲の向上につながった。				

### 3 総合評価

(コメント)

《栃木県》

本事業により道路舗装が整備された結果、道路機能の向上し、安定した農業経営の持続、展開が図られている。

《日光市》

本事業により、舗装をすることで農作物の輸送環境が改善され、生産性の向上や農業経営の安定が図られている。

### 4 第三者の意見

(コメント)

農業用道路の整備により、地域営農条件が改善された。そのため、生産農産物の輸送が容易になり、生産性の向上のつながると考えられ、将来の農業経営に対し期待ができる。

(日光市農業委員会 会長 星 一徳)